

令和4年度 保護者による事業所評価の集計結果（公表）

公表日 令和5年2月24日

事業所名 児童発達支援事業かやま保育園 ぱんだ組

保護者数 22 回答数 20 回収率 90%

		チェック項目	はい	どちらとも		わからない	ご意見	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
				いいえ	いいえ			
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	19	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・スペースも十分あり、死角になる所もなく適切に思う。 ・家と違って広いスペースがあるので、伸び伸びしている。 	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	15	4	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・単独の子が多いと、親子通園の方への働きかけが不足に思える。 ・コロナで利用上限数も少ないので十分と思う。 ・先生が1人産休に入られたので、先生の人数が不安ではあった。 ・専門性のところで職員によって差を感じる時がある。 ・職員数が足りていないと思う日があった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の休暇等でご心配をおかけしました。今年度も、その日の利用人数に対して、市の定める人員配置基準に基づいて適正に配置をしていましたが、欠員の補充が間に合いませんでした。次年度は補充ができるように調整して行きます。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	19	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・発語が遅い子にも分かりやすく、絵カードも増えたと思う。 ・段差がない所が良いと思う。 ・絵カードは遊具の写真だけでなく、他に何か選択する時にも使える様なカードもあるといいなと思う。 ・子ども1人1人の特性に応じた配慮がされていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お子さんの発達を踏まえ、一人ひとりにあった視覚支援をはじめとする構造化に取り組んでゆきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	20	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・給食の後に清掃している姿が見られるので安心が増す気がする。 ・先生方が一生懸命掃除されていると思う。 	
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作成されているか	20	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の話を十分聞いてくれて、個々に合う計画がされていると感じる。 	
	6	個別支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	18	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・先生にもよるが、具体的に「こういった学びがある」と伝えてもらえてわかりやすさがあった。 ・児童発達支援ガイドラインと照らし合わせてみた事がないのでよく分からない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・懇談などで「児童発達支援ガイドライン」を用いて、保護者の方に丁寧に説明します。
	7	個別支援計画に沿った支援が行われているか	19	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回クリアできた。 ・レベルに合わせた支援のおかげで、できることが増えたように感じる。 	
	8	活動内容が固定化しないよう工夫されているか	18	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・季節に合わせた課題など良かった。 ・今年は園外療育が充実していて、色々な体験ができたと思う。 ・家での遊びの参考にしている。 ・楽しい遊びを考えてもらい子どもも喜んでいる。 	
	9	保育所や認定子ども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	16	1	1	2	<ul style="list-style-type: none"> ・利用日にこういう活動はなかった。 ・参加回数が少ないためよくわからない。 ・交流児さんは、交流をしていると思う。 ・前期はたくさん機会があり良かった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・<u>幼保こども園に所属していないお子さんを対象に交流保育を行いました。</u> ・8月以降は感染症予防の観点から回数は減っていましたが、来年度は保護者の方と相談しながら交流をすすめていこうと思います。

保護者への説明等	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19	1	0	0	・入園時に説明された。 ・マリンピア、JR 遠足の料金が無料だったのを後からわかり、ビックリした。	・行事等の案内を見直し、必要な情報が伝わりやすくします。
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	18	2	0	0	・支援内容の説明は十分受けたが、児童発達支援ガイドラインがどれだったのか分からない。	・懇談などで「児童発達支援ガイドライン」を用いて、保護者の方に丁寧に説明します。
	12	保護者に対して家族支援プログラム（保護者向け講座等）が行われているか	20	0	0	0	・今年度は機会が多く良かったが、参加者は少ない気がした。 ・保護者講座の種類も多く、知りたい情報もたくさんあった。来年度も行ってほしい。 ・毎回さまざまな内容の講座が聞けて勉強になる。 ・参加できなかったものもありましたが、こどもの少し先の将来の選択肢が見通せて良かった。	・講座の内容や回数について再検討し、多くの方にご参加いただけるようにします。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	19	1	0	0	・利用日は減ったが、育児日記をいつも楽しく読んでくださりありがたかった。 ・連絡帳に書いてある事について、コメントや口頭で反応してもらえていると思う。 ・親が気付かないような小さな変化なども細かく報告してくれるのでありがたい。 ・いつも子どもの成長について気づいた事を親に話してくれる。	
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	0	0	0	・利用しない期間が長い時には、電話などで気にかけていただいた。 ・いつも適切なアドバイスをしてもらって助かっている。	
	15	保護者会の活動の支援や、行事等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	15	5	0	0	・コロナで活動自体がほぼなくなった。 ・ママタイムでいろいろな情報が交換できるので貴重な時間だった。 ・ママ友が欲しいですが、いまひとつ話す機会がなくて、今年こそは勇気を出して友だちを作ろう。	・保護者の皆様が交流できる場所や時間を積極的に提供していきます。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	18	1	0	1	・入園当初は話しかけやすい雰囲気でも気軽に話せた（世間話のような感覚で）が、そんな機会もなくなった気がする。 ・相談するとアドバイスをもらい、解決しない事もあるが、話を聞いてもらえると少し救われた気持ちになった。 ・些細な相談についてもすぐに対応してくれる。	・保護者の皆さんが気軽に話しかけて下さるように、今後もコミュニケーションを大切にしていきます。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	19	1	0	0	・利用日が減ったので、メールの利用はありがたかった。 ・連絡帳が毎回具体的に書かれていてわかりやすい。	
	18	定期的にお手紙や会報、ホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	20	0	0	0	・ぱんだだよりで、あまり会えない子の写真を見られるのが嬉しかった。 ・お手紙やメールでぱんだだよりや行事、講座の連絡が来るので分かりやすい。	
19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	19	0	0	1	・不安に思ったことはない。		

非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	18	1	0	1	・訓練もしているし警報レベルに合わせた説明も受けた。	
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	19	0	0	1	・保育園と一緒に定期的に避難訓練が行われていると思う。	
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	18	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・いつも楽しみに通っていた。 ・来るまでが抵抗するが、遊び始めれば楽しんでいると思う。 ・慣れてきて、たくさん笑顔が見られて嬉しい。 ・先生と友だちに会うのを楽しみにしている。 ・ぱんださんが大好きです。月に1、2回行くのを楽しみにしている。 	・これからも、お子さんとお家の方が楽しみに通っていただけるような遊びを考え、適切な支援を目指してゆきます。
	23	事業所の支援に満足しているか	19	1	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ・集団生活できるようになった。 ・これからの支援に期待する。 ・いつも先生方にお世話になって相談にのってもらい助かっている。 	・皆様にご満足いただける施設を目指し、お子さん一人ひとりの発達やお家の方の願いに合わせ発達支援、家族支援、地域支援を一緒に考えて行きます。

【今後に向けて】

皆様から頂いたご意見を集計し、昨年度よりも「いいえ」や「わからない」の数が減っていたことがありがたかったです。そして、新たな問題点として「児童発達支援ガイドラインについての説明不足」「職員の人数への不安」「保護者同士の連携に関する支援」などの課題が見えてきました。

ご意見を基に職員で話し合い、「児童発達支援ガイドライン」については、これまで以上に丁寧にわかりやすくお伝えできるように、資料の作成などを行います。職員の人数や資質については、体制を整え、スキルアップを目指します。保護者会につきましては、2月の保護者総会において来年度は活動休止と決まりました。しかし、ぱんだ組保護者の方々が交流する機会として座談会やフリースペースを開催する予定です。

今後も保護者の皆様とたくさん話し合い、お子さんの成長を共に支援できるように努めてまいりますので、これまでと同様ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

施設長 高木 剛